



## 2021年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年10月14日

上場会社名 日本PCサービス株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 6025 URL <https://www.j-pcs.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 家喜 信行  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 田邊 憲昭 TEL 06-6734-7722  
 定時株主総会開催予定日 2021年11月25日 配当支払開始予定日 -  
 有価証券報告書提出予定日 2021年11月26日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年8月期の連結業績（2020年9月1日～2021年8月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期	6,214	15.0	103	△14.6	105	△10.1	54	85.4
2020年8月期	5,406	37.6	120	93.7	117	55.4	29	△28.3

(注) 包括利益 2021年8月期 58百万円 (△6.8%) 2020年8月期 62百万円 (△5.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年8月期	31.28	-	11.1	4.8	1.7
2020年8月期	17.62	17.53	7.5	6.0	2.2

(参考) 持分法投資損益 2021年8月期 -百万円 2020年8月期 -百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年8月期	2,222	528	23.5	300.04
2020年8月期	2,224	462	20.6	264.02

(参考) 自己資本 2021年8月期 521百万円 2020年8月期 459百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年8月期	133	△116	△151	627
2020年8月期	295	△294	286	761

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年8月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2021年8月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2022年8月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

### 3. 2022年8月期の連結業績予想（2021年9月1日～2022年8月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,870	10.5	180	74.6	170	60.9	90	65.4	51.74

(注) 当社は、業績管理を年次で行っているため、第2四半期累計期間の連結業績予想は開示していません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2021年8月期	1,739,800株	2020年8月期	1,739,800株
2021年8月期	212株	2020年8月期	115株
2021年8月期	1,739,670株	2020年8月期	1,665,491株

1. 2021年8月期の個別業績（2020年9月1日～2021年8月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期	4,249	12.0	136	104.4	130	108.1	97	142.1
2020年8月期	3,793	12.8	66	309.7	62	366.2	40	783.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期	56.18	—
2020年8月期	24.24	24.10

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年8月期	1,826	600	32.9	345.21
2020年8月期	1,805	494	27.4	284.29

(参考) 自己資本 2021年8月期 600百万円 2020年8月期 494百万円

※決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 経営成績に関する分析 .....	2
(2) 財政状態に関する分析 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 経営成績に関する分析

#### (当期の経営成績)

当連結会計年度(2020年9月1日～2021年8月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による大きな落ち込みの後、一時は経済活動の段階的な再開に伴って持ち直す傾向もみられましたが、感染力の強い変異株の発生などの影響を受けて、首都圏や京阪神を中心として緊急事態宣言等が繰り返し発令され、ワクチン接種が徐々に進んでいるものの、先行きが不透明な状況が続きました。

当社グループの属する情報通信サービス業界では、アフターコロナを見据えた新しい日常(ニューノーマル)における、さまざまな働き方・遊び方・学び方・暮らし方などの変革に対して、既存の概念にとらわれない多様な市場のニーズに、あらゆる利用者が利益を享受できるように対応することが求められるようになりました。

また、「電気・ガス・水道」に次ぐ第4のインフラである「情報通信ネットワーク」の修理、維持、メンテナンス等のトータルソリューションへの需要は、コロナ禍によるテレワークの普及等により、ますます社会的な重要度の高まりをみせました。

このような状況の中で、当社グループはこれらの要請および状況に対応し『家まるごと・オフィスまるごと』サポート体制を実現するために、テレワーク支援・情報通信リテラシー教育支援活動などの事業を通じて、高度化する情報通信技術に対して、駆けつけ訪問サービス、及び店舗来店型サービスの全てにおいて、お客様や従業員の安全・安心を最優先したオペレーションを徹底しつつ、社会的ニーズに応えました。また2024年8月期中期経営計画(連結売上高100億円、連結営業利益7億円(=営業利益率7%))の達成へ向けて、より一層のグループシナジーが発揮できるグループ体制を構築して参りました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、過去最高の6,214百万円(前年同期比15.0%増)、営業利益は103百万円(前年同期比△14.6%減)、経常利益は105百万円(前年同期比△10.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は54百万円(前年同期比85.4%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する分析

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当連結会計年度末における資産は、2,222百万円となり、前連結会計年度に比べ2百万円減少しました。

流動資産については、1,435百万円となり、前連結会計年度に比べ30百万円減少しました。これは主に、商品が50百万円増加し、現金及び預金が134百万円減少したことによるものであります。

固定資産については、787百万円となり、前連結会計年度に比べ27百万円増加しました。これは主に、建物及び構築物が19百万円、その他の有形固定資産が16百万円及び差入保証金が33百万円増加し、無形固定資産が54百万円減少したことによるものであります。

##### (負債)

当連結会計年度末における負債は、1,694百万円となり、前連結会計年度に比べ68百万円減少しました。

流動負債については、1,023百万円となり、前連結会計年度に比べ28百万円増加しました。これは主に、未払金が135百万円増加し、買掛金が17百万円、未払費用24百万円及び1年以内返済予定の長期借入金が53百万円減少したことによるものであります。

固定負債については、670百万円となり、前連結会計年度に比べ96百万円減少しました。これは主に、長期借入金67百万円及び社債が20百万円減少したことによるものであります。

##### (純資産)

当連結会計年度末における純資産は、528百万円となり、前連結会計年度に比べ66百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が54百万円増加したことによるものであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、627百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、133百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益104百万円の発生、減価償却費53百万円及びのれん償却費75百万円の増加等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、116百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出47百万円、敷金及び保証金の差入による支出33百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出37百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、151百万円となりました。これは主に、長期借入れによる収入250百万円、長期借入金の返済による支出381百万円、社債の償還による支出20百万円によるものであります。

## (今後の見通し)

新型コロナウイルス感染症の終息見通しが立たず、世界的なインフレリスクの高まりが懸念される中、先行の不透明感が否めない状態の継続が見込まれますが、アフターコロナ、ウィズコロナ社会を見据えたニューノーマル時代においては、デジタル技術による生活やビジネスの変革、いわゆるDX（デジタルトランスフォーメーション）への対応があらゆるシーンで求められる社会の到来が予想されます。

当社グループにおきましては、以下の4つの事業戦略を柱として新たな社会の変革に対応した成長と、収益基盤の強化・安定による企業価値の向上に努めて参ります。

## ① 定額サポートサービスの拡充

定額保証・保険付サービスの提携先の拡大と会員サポート提供内容の拡充

## ② ビジネスソリューション事業のさらなる成長

キッティングシェアの拡大、クラウドサービス等のストック型商材の提供、及び法人専門のサポート部隊の拡大による「オフィスまるごとサポート」の実現

## ③ アフターセールス事業の強化

訪問、来店、提携先の顧客に対するIT・ネットワークのプラスワン提案、及び新規顧客の獲得

## ④ ストック型サービス拡大による収益基盤の強化

ボラティリティの大きいフロー型収益から、会員サービスを重視したストック型収益の拡大により、外部環境に左右されにくい、安定した収益基盤の確立

これらの戦略を推し進めることにより、2024年8月期に掲げた中期経営計画の達成を目指します。

なお、2022年8月期の連結業績予想につきましては、売上高6,870百万円（当連結会計年度比10.5%増）、営業利益180百万円（当連結会計年度比74.6%増）、経常利益170百万円（当連結会計年度比60.9%増）、親会社に帰属する当期純利益90百万円（当連結会計年度比65.4%増）と増収増益を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上で検討を進めていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当連結会計年度 (2021年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	761,747	627,565
売掛金	436,218	422,914
商品	181,573	232,228
原材料及び貯蔵品	6,528	10,607
前払費用	71,818	94,016
その他	27,742	67,179
貸倒引当金	△20,078	△19,008
流動資産合計	1,465,550	1,435,503
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	32,474	55,842
減価償却累計額	△4,866	△9,083
建物及び構築物 (純額)	27,607	46,758
その他	19,402	44,727
減価償却累計額	△9,066	△18,007
その他 (純額)	10,336	26,719
有形固定資産合計	37,943	73,478
無形固定資産		
のれん	399,373	365,557
商標権	109,900	79,950
その他	23,586	32,806
無形固定資産合計	532,860	478,313
投資その他の資産		
投資有価証券	71,285	75,494
差入保証金	81,842	115,562
繰延税金資産	8,972	23,936
その他	29,033	21,366
貸倒引当金	△2,530	△777
投資その他の資産合計	188,603	235,584
固定資産合計	759,408	787,376
資産合計	2,224,958	2,222,880

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当連結会計年度 (2021年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	142,551	124,904
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	302,077	248,860
未払金	109,516	244,751
未払費用	104,838	80,591
未払法人税等	69,300	66,724
賞与引当金	9,112	8,359
その他	138,202	129,414
流動負債合計	995,598	1,023,607
固定負債		
社債	60,000	40,000
長期借入金	695,782	627,888
繰延税金負債	8,761	—
その他	2,248	2,583
固定負債合計	766,791	670,471
負債合計	1,762,390	1,694,078
純資産の部		
株主資本		
資本金	360,058	360,058
資本剰余金	283,014	283,014
利益剰余金	△203,399	△148,988
自己株式	△225	△433
株主資本合計	439,447	493,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,870	28,299
その他の包括利益累計額合計	19,870	28,299
非支配株主持分	3,249	6,851
純資産合計	462,568	528,801
負債純資産合計	2,224,958	2,222,880

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
売上高	5,406,045	6,214,735
売上原価	3,463,542	4,129,528
売上総利益	1,942,503	2,085,206
販売費及び一般管理費	1,821,764	1,982,092
営業利益	120,738	103,113
営業外収益		
受取利息	103	311
受取配当金	427	660
貸倒引当金戻入額	1,176	1,974
保険解約返戻金	199	5,629
雑収入	11,632	6,317
営業外収益合計	13,540	14,892
営業外費用		
支払利息	12,752	11,306
支払手数料	1	—
雑損失	4,066	1,061
営業外費用合計	16,819	12,368
経常利益	117,459	105,637
特別利益		
関係会社株式売却益	3,039	—
その他	4	—
特別利益合計	3,043	—
特別損失		
固定資産除売却損	467	1,530
感染症関連費用	10,108	—
特別損失合計	10,576	1,530
税金等調整前当期純利益	109,926	104,106
法人税、住民税及び事業税	65,932	73,536
法人税等調整額	△8,972	△27,442
法人税等合計	56,959	46,094
当期純利益	52,967	58,012
非支配株主に帰属する当期純利益	23,613	3,601
親会社株主に帰属する当期純利益	29,354	54,410



## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
当期純利益	52,967	58,012
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,439	8,429
為替換算調整勘定	1,083	—
その他の包括利益合計	9,522	8,429
包括利益	62,489	66,441
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	38,876	62,839
非支配株主に係る包括利益	23,613	3,601

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	278,546	263,046	△232,753	△72	308,767
当期変動額					
新株の発行	81,511	81,511			163,022
親会社株主に帰属する 当期純利益			29,354		29,354
自己株式の取得				△153	△153
連結子会社株式の売却 による持分の増減		△61,543			△61,543
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	81,511	19,967	29,354	△153	130,679
当期末残高	360,058	283,014	△203,399	△225	439,447

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	為替換算調 整勘定	その他の包 括利益累計 額合計			
当期首残高	11,431	△1,083	10,348	610	50,092	369,819
当期変動額						
新株の発行						163,022
親会社株主に帰属する 当期純利益						29,354
自己株式の取得						△153
連結子会社株式の売却 による持分の増減						△61,543
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	8,439	1,083	9,522	△610	△46,842	△37,931
当期変動額合計	8,439	1,083	9,522	△610	△46,842	92,748
当期末残高	19,870	—	19,870	—	3,249	462,568

当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	360,058	283,014	△203,399	△225	439,447
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純利益			54,410		54,410
自己株式の取得				△208	△208
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計			54,410	△208	54,202
当期末残高	360,058	283,014	△148,988	△433	493,650

	その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	19,870	19,870	3,249	462,568
当期変動額				
親会社株主に帰属する 当期純利益				54,410
自己株式の取得				△208
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	8,429	8,429	3,601	12,031
当期変動額合計	8,429	8,429	3,601	66,233
当期末残高	28,299	28,299	6,851	528,801

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	109,926	104,106
減価償却費	48,372	53,240
のれん償却額	56,676	75,145
固定資産除売却損益 (△は益)	467	1,530
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,042	△753
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△30,228	△2,857
受取利息及び受取配当金	△531	△971
支払利息	12,752	11,306
子会社株式売却損益 (△は益)	△3,039	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△76,166	18,152
たな卸資産の増減額 (△は増加)	50,349	△54,281
仕入債務の増減額 (△は減少)	23,763	△17,646
未収入金の増減額 (△は増加)	29,110	△18,178
未払金の増減額 (△は減少)	6,758	135,235
未払消費税等の増減額 (△は減少)	77,217	△39,356
その他	9,092	△32,309
小計	317,563	232,363
利息及び配当金の受取額	531	971
利息の支払額	△12,956	△11,697
法人税等の支払額	△10,034	△88,313
営業活動によるキャッシュ・フロー	295,103	133,323
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	5,004	—
有形固定資産の取得による支出	△22,992	△47,941
無形固定資産の取得による支出	△6,780	△18,905
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△179,181	△37,902
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	3,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△7,560	—
投資有価証券の取得による支出	△1,251	△1,263
投資有価証券の売却による収入	—	9,200
事業譲受による支出	△52,247	—
貸付けによる支出	△20,000	—
貸付金の回収による収入	600	—
その他	△13,099	△19,375
投資活動によるキャッシュ・フロー	△294,507	△116,187
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	—
リース債務の返済による支出	△2,669	—
長期借入れによる収入	565,000	250,000
長期借入金の返済による支出	△383,414	△381,110
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△135,000	—
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
株式の発行による収入	162,411	—
その他	△153	△208
財務活動によるキャッシュ・フロー	286,174	△151,318
現金及び現金同等物に係る換算差額	△276	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	286,494	△134,182
現金及び現金同等物の期首残高	475,253	761,747
現金及び現金同等物の期末残高	761,747	627,565

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループは、スマートライフサポート事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

**【関連情報】**

当社グループは、スマートライフサポート事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

当社グループは、スマートライフサポート事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

当社グループは、スマートライフサポート事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

当社グループは、スマートライフサポート事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)		当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)	
1株当たり純資産額	264.02円	1株当たり純資産額	300.04円
1株当たり当期純利益	17.62円	1株当たり当期純利益	31.28円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	17.53円	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	29,354	54,410
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	29,354	54,410
普通株式の期中平均株式数(株)	1,665,491	1,739,670
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
普通株式増加数(株)	9,233	－
(うち新株予約権(株))	(9,233)	(－)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	－	－

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。